

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍が終息したら以前のように散歩を行うことで住民との交流ができたり、特別養護老人ホームへ農作業に行ったり、ランチを一緒にするなど馴染みの関係が再開できることを期待します。	新型コロナウイルス感染症終息後は、散歩、町内会のイベント(輪くぐり、夏祭り等)に参加する。	散歩、ドライブ、外部の季節イベント情報を把握し参加する。また、施設のイベント(夏祭り、敬老会等)にも住民の参加ができるように、交流をもてるようにしたい。	12ヶ月
2	36	職員ひとり一人の言葉遣いチェックシートで自己評価している。強化点や改善点を踏まえ分析し、グループワーク等による研修を推進し更なる寄り添いのケア向上を期待します。	スピーチロックの強化、チェックシートを半年に1回実行して分析する。	接遇マナー研修を2回に分けて(同じ内容)、スタッフ全員に参加してもらい、スタッフ間でも気軽に言い合える環境作りをしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。